

Topics 1

第3期高知県教育振興基本計画（改訂版）に沿った取組について

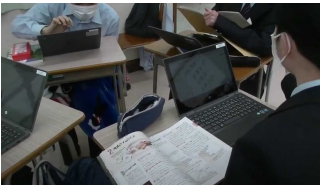
県教育委員会では、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中であっても、子どもたちが安定した学校生活を送りながら調和のとれた知・徳・体を育み、生きる力を身につけることができるよう、今年3月に第3期高知県教育振興基本計画を改訂し、施策の充実・強化を図りました。

ポイント1 デジタル技術を活用した「学校の新しい学習スタイル」の構築

■1人1台タブレット端末等を活用した「新しい学習スタイル」の実践



↑タブレットでマット運動の動きを確認（小学校）



↑タブレットを活用した協働学習（高等学校）

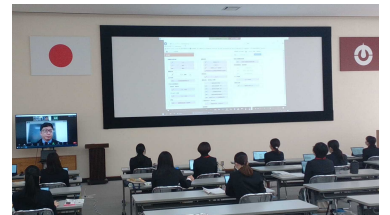
【県内市町村立小中学校のタブレット端末活用事例】

- 理科の授業でスプレッドシート（表計算ツール）を活用し、実験結果を生徒同士で共有
- 英語の授業で学習支援プラットフォーム「高知家まなびぼこ」の「これ単」を活用したり、音声入力機能を用いたりして、自分の英語の発音を確認
- 体育の授業でマット運動をタブレット端末に録画し、その場で自分や友だちの動きを確認
- 連休や土・日に生徒がタブレット端末を自宅へ持ち帰り、家庭学習で活用
- フォーム（アンケート等が行えるツール）を活用して、全校児童の生活調査を実施
- 放課後子ども教室で、ICT支援員（学習支援員）が児童にタイピングや端末の使い方を指導 等

4月から運用を開始した学習支援プラットフォーム「高知家まなびぼこ」の活用も進んでいます。今後も積極的な活用をお願いします。

- 高等学校及び特別支援学校高等部における1人1台タブレット端末の導入（R3年度中）

- 「新しい学習スタイル」の構築を目指して、教員のICT活用指導力の向上やシステムの理解・活用を進めるために、県教育センター等において実践的な研修を実施



↑校務支援システムの研修（県教育センター）

ポイント2 多様な子どもたちの社会的自立に向けた就学前から高等学校までの切れ目のない教育の充実

■キャリア教育や進路指導の充実



↑キャリア・パスポートの活用（高等学校）

- 高等学校において、中学校から引き継いだ「キャリア・パスポート」を活用し、生徒が中学校までの振り返りや高校での目標設定を行い、将来について考える場を設定
- 産業系高校など多様な高等学校の魅力を発信するため、県公立高校産業教育PRイベントを開催
- ハイスクールガイド等の情報を学習支援プラットフォームに掲載し、中学生等がいつでもアクセスできる環境を整備（8月） 等

- 日常的に遠隔授業を行う中山間地域の高校を中心に、ロールモデルになる県内外で活躍する高知県出身の若者を講師に迎え、オンラインのキャリア教育講演会を実施



↑オンラインのキャリア教育講演会（県教育センター）

この他、改訂のポイント3「不登校への重層的な支援体制の強化」、ポイント4「系統的な体力・運動能力の育成に向けた取組強化」、ポイント5「きめ細かな指導体制の整備と学校における働き方改革」についても各種取組を進めています。各学校においても、基本方針や改訂のポイントに沿った教育実践をよろしくお願いします。

県教育振興基本計画（改訂版）の冊子データは、小中学校・県立学校のGroupwareキャビネット→教育政策課フォルダに格納しています。



県の教育施策等については、県教育委員会事務局ホームページをご覧ください。
<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310000/>



教育政策課 教育企画担当
TEL：088-821-4731



6月25日（金）、オーテピア高知図書館において「第1回高校生活動推進委員会」を開催しました。本推進委員会は、インターハイの開催を支える高校生活動である「会場装飾用草花栽培」、「カウントダウンボード作成」、「式典映像制作」の実施校及び高体連各支部から選出された代表生徒11名と担当教員8名、高体連理事長及び副理事長の計21名で組織されています。

会議では、はじめに、高知県実行委員会会長である伊藤教育長から生徒委員一人一人に委嘱状が交付された後、生徒委員長・副委員長の選出を行い、生徒委員長1名、副委員長2名が決定しました。

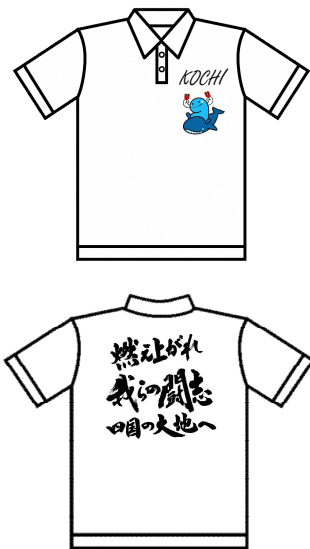
協議では、「推進委員会用ポロシャツデザイン」、「のぼり旗・卓上のぼりデザイン」を決定しました。ポロシャツは、8月13日（金）に福井県で開催される「R3全国高校総体総合開会式」に着用して参加する予定です。

今回が初めての会議でしたが、生徒委員の皆さんの積極的な協議が行われました。今後の活躍が大いに期待されます！

のぼり・卓上のぼり
デザイン



ポロシャツ
デザイン



＜高校生活動推進委員会 生徒委員長・副委員長＞

- 生徒委員長：嶺北高等学校 2年 筒井 大貴（つつい だいき）さん
- 生徒副委員長：高知追手前高等学校 1年 岩目地 由規（いわめじ よしき）さん
- 生徒副委員長：高知小津高等学校 1年 外崎 伶奈（とのさき れいな）さん

競技種目別大会ポスター原画募集中！

前号でも紹介しましたが、「R4全国高校総体」において、高知県で開催される8競技10種目の「競技種目別大会ポスター原画」を募集しています。

授業や部活動等をご活用いただき、多くの学校からの応募をよろしくお願いします！

- ＜応募資格＞ 県内の高等学校、特別支援学校（高等部）及びその他の大会参加資格のある学校に在籍する生徒
- ＜応募方法＞ 作品は **1人及び1グループで競技ごと1点**（A版またはB版用紙サイズ）
- ＜応募締切＞ **令和3年10月1日（金）必着**

※詳細は、各校に配布しております募集チラシの裏面をご確認ください。



＜募集チラシ＞



詳しくは四国総体2022公式ホームページをご覧ください。
<https://www.koukousoutai.com/2022soutai/>



保健体育課全国高等学校総合体育大会推進室
高校生活動・広報担当 TEL：088-821-8020



高校生による自転車ヘルメット着用推進パレードが実施されました

自転車ヘルメット着用及び交通ルールの遵守と交通マナーの実践を促進し、自転車による交通事故防止を図ることを目的として、6月8日、6月21日に警察署主催の自転車交通安全パレードが開催されました。

当日は、高知工業高等学校と高岡高等学校から計36名の生徒が参加しました。

◆6月8日 高知工業高等学校

高知南署が主催するパレードに高知工業高等学校の生徒が参加し、県民の方々に自転車の安全利用などを呼び掛けました。パレードでは、白バイを先頭に生徒22名がヘルメットや交通安全の標語を掲げたゼッケンを着用し、高知市棧橋通や百石町周辺の幹線道路を自転車で走り抜けました。



〔交通安全宣言〕
ヘルメット着用推進に
取り組みます！

◆6月21日 高岡高等学校

土佐警察署が主催するパレードに高岡高等学校の生徒が参加し、県民の方々に自転車の安全利用などを呼び掛けました。パレードでは、パトカーを先頭に自転車隊生徒12名がヘルメットを着用し自転車で、のぼり旗隊生徒2名が旗を持ってランニングで、高岡高等学校からサニーマート高岡店まで走り抜けました。その後、安全な自転車利用を呼びかける啓発物の配付を店舗前で実施しました。



◆自転車パレード生徒感想

- ・オープニングセレモニーで署長さんが言っていた「ヘルメット着用によって救われたかもしれない事故」の件数を聞いて驚きました。これからも機会があれば活動していきたいです。
- ・自分も普段ヘルメットをかぶっていませんでしたが、今回の活動がヘルメットをかぶるよい機会になりました。
- ・暑い中でのパレードでしたが交通マナーについて再認識できたと思います。

高知県高校生ヘルメット着用推進シンポジウムが開催されます



8月4日、高知県安全教育推進事業（交通安全）の拠点校である須崎総合高等学校において、「自転車ヘルメット着用推進」をテーマにしたシンポジウムが開催されます。

このシンポジウムでは、県内の様々な地域から参加校を募り、ヘルメット着用の現状について課題を共有し、ヘルメット着用の重要性について共通理解を図ります。パネル・ディスカッションでは、参加校の代表生徒が有識者の専門的知見を活かしながら、高校生のヘルメット着用推進に向けて意見交換を行います。

なお、本シンポジウムは新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、参加者を限定しての開催となります。

◆日時：令和3年8月4日（水）13：30～16：30

◆会場：須崎総合高等学校 イベントホール（3階）



詳しくは学校安全対策課ホームページをご覧ください。
<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/312301/>



学校安全対策課担当：宮田 中山
TEL：088-821-4533



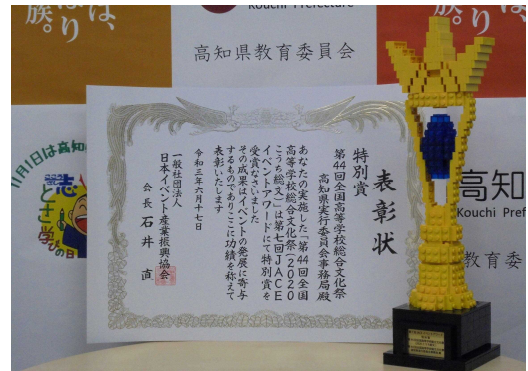
第44回全国高等学校総合文化祭（2020 こうち総文）が、第7回 JACE イベントアワード 2020 の特別賞を受賞しました！

JACE イベントアワードとは？

一般社団法人 日本イベント産業振興協会（JACE）が、2014年から実施している、「年間で最も創造的だった国内外のイベントを顕彰する」ものです。第7回 JACE イベントアワード 2020 では過去最高 136 件の応募の中から 7 つの優秀賞、さらにその中から「最優秀賞（経済産業大臣賞）」、イベント制作に携わる関係者による投票で選ばれる「イベントプロフェッショナル賞」が選定されました。またコロナ禍に立ち向かう 2 つのイベントに「特別賞」が授与されました。

選考委員コメント

例年 2 万人の高校生が集う「全国高等学校総合文化祭」。新型コロナウイルスの影響で開催が危ぶまれる中、限られた準備時間の中で史上初のオンラインでの開催に挑戦し、開催地の高知県の高校生をはじめ関係者が一致協力し、見事に成し遂げられたことが高く評価され、特別賞の受賞となりました。開会式の冒頭、高校生たちがさまざまな葛藤の中、文化活動を「不急」ではあるかもしれないが「不要」ではない、と宣言するシーンはとても印象的でした。



LEGO®ブロックで作ったトロフィーと表彰状をいただきました！



詳しくは「JACE イベントアワード」ホームページをご覧ください。
<https://award.jace.or.jp/>



高等学校課 学校教育支援担当
TEL : 088-821-4907

お知らせ

**■ 高知県立埋蔵文化財センター「発掘へんろ展」
“四国の風土と暮らしー山から四国を眺めてみたー”
(7/18~9/12)**

四国 4 県の埋蔵文化財センターによる共同企画として毎年実施しています。「四国の風土と暮らし」をテーマに、山と人々の暮らしに焦点をあて各県の遺跡から古代の暮らしや流通、信仰など地域の特色を照会します。

■ 遺跡解説会「新堀川護岸」(9/5)

高知市菜園場の新堀川改修にともなって行われた発掘調査の成果について、護岸石垣や調査から連想される昔の景観等について解説します。
(※申し込み必須)

詳細は県立埋蔵文化財センターホームページをご覧ください。

<https://www.kochi-maibun.jp/>



文蔵くん



まいちゃん

＜発行者＞ 高知県教育委員会事務局教育政策課

TEL : 088-821-4731 FAX : 088-821-4558 E-mail : 310101@ken.pref.kochi.lg.jp

高知県教育委員会 WEB サイト : <https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310000/>

※本広報紙への感想やご要望がございましたら、発行者までお寄せください。



1 貧困をなくそう



4 質の高い教育をみんなに

高知県は持続可能な開発目標（SDGs）に向けて取り組んでいます。